

乾田直播栽培におけるイボクサの除草法

福島県農業試験場 相馬支場

平成14年度福島県農業試験場試験成績概要

1 部門名

水稲－水稲－雑草防除・水稲直播

分類コード 01－01－20750000

2 担当者

島宗知行・大谷裕行

3 要旨

乾田直播栽培におけるイボクサの除草法を確立するため、水稲直播栽培で使用可能な除草剤のうち、イボクサに有効な剤について検討した。

- (1) 乾田期間中のイボクサに有効な茎葉処理剤は、ビスピリバックNa塩2.0%液剤であり、①ビスピリバックNa塩2.0%液剤(処理時期:ノビエ3～5葉期)、②DCPA乳剤(ノビエ2.5葉期)＋ビスピリバックNa塩2.0%液剤(ノビエ5葉期)処理とも高い除草効果を示した。
- (2) 土壌処理剤のイボクサに対する除草効果を、ポット試験で検討した結果、ベンタゾン・MCPAエチル粒剤、シメトリン・モリネート・MCPB粒剤、MCPAエチル粒剤が高い除草効果を示した。

以上のことから、乾田直播栽培におけるイボクサの除草は、乾田期間中に茎葉処理剤を(ビスピリバックNa塩2.0%、または、DCPA乳剤＋ビスピリバックNa塩2.0%)散布してイボクサの生育を抑え、入水後に土壌処理剤(ベンタゾン・MCPAエチル粒剤、シメトリン・モリネート・MCPB粒剤、MCPAエチル粒剤)を使用することで、可能になると考えられた。

4 その他の資料等

なし